

## 試 合 結 果 表(少年男子)

	A 石川県	B 長野県	C 新潟県	D 富山県	勝 点	得失点差	総 得 点	順 位
A 石川県	/	① ○ 18 - 4	④ ○ 16 - 6	⑧ ○ 23 - 6	9	41	57	1
B 長野県	x 4 - 18	/	⑦ x 4 - 18	⑤ x 5 - 26	0	-49	13	4
C 新潟県	x 6 - 16	○ 18 - 4	/	② x 10 - 11	3	3	34	3
D 富山県	x 6 - 23	○ 26 - 5	○ 11 - 10	/	6	5	43	2

勝点 勝ち (3点)      負け (0点)      引き分け (1点)

## 競 技 規 定

1. 競技規定は、2021年度日本水泳連盟水球競技規則による。

2. 勝敗、順位の決定

- ① 勝ち点制として、勝者に3点、敗者に0点、引き分けは両者に1点ずつ与え、合計得点の高いチームを上位とする。
- ② 各リーグ内で、勝ち点が高同点のチームが生じ順位が決定できないときは、次の順序に従って決定する。
  - (1) 同点のチーム数が2チームであった場合。
    - (ア) 対象チーム同士における直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の直接対戦が引き分けの場合は、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (エ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
  - (2) 3チーム以上が同一の勝ち点を持っている場合。
    - (ア) 直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) この方法によって対象チームが2チームに減った時点で上記アが適用される。
    - (エ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (オ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (カ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
- ③ 上記②の方法を用いても同点のチームが存在し、かつ全国大会の出場権に関わる場合はペナルティー・スローにより上位を決定し、それ以外の場合は、抽選により上位を決定する。
- ④ 棄権の場合は、相手チームの5-0の勝利とする。

3. 第76回国民体育大会への北信越ブロック代表チーム数  
少年男子 2チーム

# 試合結果表(女子)

再訂正後

	A 石川県	B 富山県	C 新潟県	勝点	得失点差	総得点	順位
A 石川県		⑨ ○ 19 - 2	③ × 8 - 11	3	14	27	2
B 富山県	× 2 - 19		⑥ × 2 - 17	0	-32	4	3
C 新潟県	○ 11 - 8	○ 17 - 2		6	18	28	1

勝点 勝ち(3点) 負け(0点) 引き分け(1点)

## 競技規定

- 競技規定は、2021年度日本水泳連盟水球競技規則による。
- 勝敗、順位の決定
  - 勝ち点制として、勝者に3点、敗者に0点、引き分けは両者に1点ずつ与え、合計得点の高いチームを上位とする。
  - 各リーグ内で、勝ち点が同点のチームが生じ順位が決定できないときは、次の順序に従って決定する。
    - 同点のチーム数が2チームであった場合。
      - 対象チーム同士における直接対戦による勝者を上位とする。
      - 対象チーム間の直接対戦が引き分けの場合は、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
      - 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
      - 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
    - 3チーム以上が同一の勝ち点を持っている場合。
      - 直接対戦による勝者を上位とする。
      - 対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
      - この方法によって対象チームが2チームに減った時点で上記アが適用される。
      - 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
      - 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
      - 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
  - 上記②の方法を用いても同点のチームが存在し、かつ全国大会の出場権に関わる場合はペナルティー・スローにより上位を決定し、それ以外の場合は、抽選により上位を決定する。
  - 棄権の場合は、相手チームの5-0の勝利とする。
- 第76回国民体育大会への北信越ブロック代表チーム数  
女子 2チーム

# 試合結果表(女子)

訂正後

	A 石川県	B 富山県	C 新潟県	勝点	得失点差	総得点	順位
A 石川県		⑨ ○ 19 - 2	③ × 8 - 11	3	14	27	2
B 富山県	× 2 - 19		⑥ × 2 - 13	0	-28	4	3
C 新潟県	○ 11 - 8	○ 13 - 2		6	14	24	1

勝点 勝ち (3点) 負け (0点) 引き分け (1点)

## 競技規定

1. 競技規定は、2021年度日本水泳連盟水球競技規則による。

2. 勝敗、順位の決定

- ① 勝ち点制として、勝者に3点、敗者に0点、引き分けは両者に1点ずつ与え、合計得点の高いチームを上位とする。
- ② 各リーグ内で、勝ち点が高点のチームが生じ順位が決定できないときは、次の順序に従って決定する。
  - (1) 同点のチーム数が2チームであった場合。
    - (ア) 対象チーム同士における直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の直接対戦が引き分けの場合は、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (エ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
  - (2) 3チーム以上が同一の勝ち点を持っている場合。
    - (ア) 直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) この方法によって対象チームが2チームに減った時点で上記アが適用される。
    - (エ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (オ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (カ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
- ③ 上記②の方法を用いても同点のチームが存在し、かつ全国大会の出場権に関わる場合はペナルティー・スローにより上位を決定し、それ以外の場合は、抽選により上位を決定する。
- ④ 棄権の場合は、相手チームの5-0の勝利とする。

3. 第76回国民体育大会への北信越ブロック代表チーム数

女子 2チーム

# 試合結果表(女子)

訂正前

	A 石川県	B 富山県	C 新潟県	勝点	得失点差	総得点	順位
A 石川県		⑨ ○ 30 - 2	③ × 8 - 11	3	25	38	2
B 富山県	× 2 - 30		⑥ × 2 - 13	0	-39	4	3
C 新潟県	○ 11 - 8	○ 13 - 2		6	14	24	1

勝点 勝ち(3点) 負け(0点) 引き分け(1点)

## 競技規定

1. 競技規定は、2021年度日本水泳連盟水球競技規則による。

2. 勝敗、順位の決定

- ① 勝ち点制として、勝者に3点、敗者に0点、引き分けは両者に1点ずつ与え、合計得点の高いチームを上位とする。
- ② 各リーグ内で、勝ち点と同点のチームが生じ順位が決定できないときは、次の順序に従って決定する。
  - (1) 同点のチーム数が2チームであった場合。
    - (ア) 対象チーム同士における直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の直接対戦が引き分けの場合は、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (エ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
  - (2) 3チーム以上が同一の勝ち点を持っている場合。
    - (ア) 直接対戦による勝者を上位とする。
    - (イ) 対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。
    - (ウ) この方法によって対象チームが2チームに減った時点で上記アが適用される。
    - (エ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。
    - (オ) 同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する総得点の多いチームを上位とする。
    - (カ) 次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。
- ③ 上記②の方法を用いても同点のチームが存在し、かつ全国大会の出場権に関わる場合はペナルティー・スローにより上位を決定し、それ以外の場合は、抽選により上位を決定する。
- ④ 棄権の場合は、相手チームの5-0の勝利とする。

3. 第76回国民体育大会への北信越ブロック代表チーム数

女子 2チーム

受付 No.	第42回北信越国民体育大会 最終成績報告用紙			報告者: 伊藤真人
競技 No	競技名	水泳競技(水球)	日付	8月1日
種別	少年男子	会場名	長野東高等学校プール	

順位	県名	本国体出場
1位	石川県	○
2位	富山県	○
3位	新潟県	
4位	長野県	
5位		

- \* 本国体出場権を得た県に、○印をつけてください。
- \* 順位をつけられない種目は、順位の欄を消してください。
- \* 結果一覧表を併せて送付してください。

<備考>

--

受付 No.	第42回北信越国民体育大会 最終成績報告用紙		報告者：伊藤真人
競技 No	競技名 水泳競技(水球)	日付	8月1日
種別 女子	会場名 長野東高等学校プール		

順位	県名	本国体出場
1位	新潟県	○
2位	石川県	○
3位	富山県	
4位		
5位		

- \* 本国体出場権を得た県に、○印をつけてください。
- \* 順位をつけられない種目は、順位の欄を消してください。
- \* 結果一覧表を併せて送付してください。

<備考>

--